愛知県立芸術大学

令和 9 年度入学用

美術研究科
博士後期課程
学生募集要項

美術研究科
博士後期課程
出願期間：令和9年1月4日～令和9年1月12日　締切日消印有効
試験日程：令和9年2月6日、7日
合格発表：令和9年2月16日 午前11時
入学手続：令和9年3月27日

愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士後期課程

■アドミッション・ポリシー

美術研究科 博士後期課程では、博士前期課程より一層高度な専門領域に関する技能と知識、国際的な視野を有し、創造性豊かな表現力をもって社会に貢献しうる人を求めています。

求める人物像

・志望領域について高い知見と論理を構築する能力を有する人
・ 志望領域について創造性の高い表現力を有する人
・ 高い向学心を有し研究心が旺盛である人
・ 柔軟な思考力と物事に対する洞察力を有する人
・ 学位取得を達成する強い意志と行動力を有する人

入学者選抜試験の基本方針

・専門研究分野の基礎知識と研究に必要な美術に関する幅広い見識を有していることを期待しています。
・専門研究分野により、その専門性に合わせた入学審査を行います。

■カリキュラム・ポリシー

美術研究科 博士後期課程は１専攻６領域で構成され、各専門分野の博士後期課程担当教員による幅広い視野から学位取得を目的とし指導を行っています。

カリキュラムの編成方針

・博士総合研究、博士理論研究を中心に、研究テーマ、専門性と知見の拡充を目指したカリキュラムを編成します。
・博士作品・博士論文では、学生個々の研究テーマに基づき、専門領域の専任教員である主担当を中心に複数名による指導組織を編成し、専門的な教育を行います。
・同時に研究テーマに関する外部の学識者、研究者、芸術家等を招聘し、研究における社会的連携を高め、広い視野を獲得するための指導も行います。
・1 年次、2 年次は年 2 回研究発表会として、作品展示と論文プレゼンテーションを行い、年度末には研究報告集を刊行します。3 年次は学位審査に向け作品・論文の発表を段階的に実施して、資格審査、予備審査、本審査を受けます。

学修成果の評価について

・学位取得に向けて、研究発表の内容・作品が適切であるか、また、進捗状況などを総合的に評価します。
・1 年次、2 年次は博士後期課程担当教員による意見と主担当・副担当による総合な判断により進級を決定します。
・3 年次は博士後期課程担当教員全員による博士資格審査の合格後、第１次・第２次予備審査、本審査での発表をもとに評価します。

■ディプロマ・ポリシー

美術研究科 博士後期課程は、高度な専門的能力に理論的分析能力、表現能力を加えることによって、自立して活動し得る芸術家・研究者、教育者及び美術・デザインの高度な専門性が求められる多様な社会的場において中核的・指導的役割を担うことができる人材を養成することを目標としています。

学修成果目標

・専門分野に関する高度な知識と教養、理論に裏付けられた創造性、独創性、表現力、論述能力を身につけます。
・社会における研究領域の中核となりうる高度な専門能力を身につけます。

学位認定の方針、評価方法

・所定の期間在学し、必要な研究指導を受け、所定の単位を修得した上で、博士資格審査、第 1 次・第 2 次予備審査を経て、本審査（口頭試問、博士作品、博士論文）及び最終試験に合格した学生を修了と認め、博士（美術）の学位を与えます。
・実技系学生は作品と論文を、理論系学生は論文を博士学位審査委員会が審査します。審査委員会は、博士後期課程担当教員及び、外部審査委員（他研究機関の学識者）で構成されています。

目　　次

１．　募集人員 ----------1
２．　出願資格 ----------1
３．　出願期間及び出願方法 ----------1
４．　出願書類 ----------2
５．　障がいを有する等の入学志願者との事前相談について----------3
６．　申請書提出先及び受験に関する照会先 ----------3
７．　選抜方法 ----------3
８．　試験内容 ----------4
９．　試験日程及び試験会場 ----------4
１０.教員組織の概要 ----------6
１１.美術研究科博士後期課程の概要----------7
１２.評価基準・点数配分 ----------8
１３.合格発表 ----------9
１４.入学手続 ----------9
１５.授業料 ----------9
１６.入試結果の閲覧 ----------10
１７.個人情報の取扱いについて ----------10
１８.安全保障輸出管理について ----------10
１９.入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について----------10
２０.令和 10 年度博士後期課程入学試験の予告----------11

■様式集

- 入学願書
- 入学検定料納付証明書貼付欄、受験者写真票、受験票
- 博士後期課程研究計画書
- 提出作品貼付用紙
- 入学検定料振込用紙

令和９年度　愛知県立芸術大学大学院美術研究科

博士後期課程学生募集要項

１　募　集　人　員

		研究分野	募集人員
美術研究科	美術専攻	日本画 油画・版画 彫刻 デザイン 陶磁 芸術学	5名

２　出　願　資　格

本研究科に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和９年３月 31 日までに取得見込みの者

(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月 31 日までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月 31 日までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月 31 日までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月 31 日までに授与される見込みの者

(6) 外国の学校、上記出願資格（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者及び令和９年３月 31 日までに合格見込みの者で、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本学大学院において認めたもの

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

注：出願資格(7)の文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育の 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者です。

(8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月 31 日までに 24 歳に達するもの

注：出願資格(8)に該当する者は、事前審査を行います。該当者は、令和８年 11 月 24 日（火）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

３　出願期間及び出願方法

(1) **出願期間**

令和９年１月４日（月）から１月 12 日（火）まで　　締切日消印有効

（ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後５時必着とします。）

(2) **出願方法**

・ 願書の受付は「**簡易書留速達郵便**」による郵送に限ります。

・ 普通郵便及び直接持参した場合は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

・ 封筒の表に必ず「美術研究科博士後期課程入学願書」と朱書してください。

【宛先】　〒480-1194　愛知県長久手市岩作三ケ峯 1-114

愛知県立芸術大学　入試課

４　出　願　書　類

(1)～(5)については、本募集要項巻末の様式を用いてください。

(1)　**入学願書**
様式に必要事項を記入してください。

(2)　**入学検定料納付証明書貼付欄・受験者写真票・受験票**
各記入欄に、氏名、志望研究分野を記入してください。受験者写真票には、写真１枚（縦４㎝×横３㎝、正面、上半身、脱帽、出願前３か月以内に撮影したもの）を貼付してください。写真の裏面に氏名、志望研究分野名を記入してください。

(3)　**入学検定料　30,000 円**
① 入学検定料振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。
② **「ご依頼人」欄は受験者本人の氏名**を記入してください。
③ 入学検定料の納入は、振込依頼書により令和８年 12 月 21 日(月)以降に必ず**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
④ 振込手数料は、各自ご負担ください。
⑤ 検定料納付証明書は、入学検定料納付証明書貼付欄に貼り付けてください。

(4)　**返信用封筒　１枚（受験票等送付用）**
自己の受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、**速達郵便料金（410 円）**分の切手を貼付してください。

(5)　**研究計画書等**

○創作研究系（日本画、油画・版画、彫刻、デザイン、陶磁）

・ 博士後期課程に関する研究計画書
＊日本語（4,000 字程度）によるものとします。
＊所定の様式で提出してください。

・ デザイン研究分野で作品に代えて論文を提出する者は、修士論文あるいはそれに代わる論文
＊いずれの場合も、2,000 字程度の要旨を添付してください。
＊その他に参考資料（論文等）がある場合は同時に提出してください。
＊修士論文あるいはそれに代わる論文が日本語以外で執筆されている場合は、日本語訳要旨（2,000 字程度）を添付してください。

○理論研究系（芸術学）

・ 修士論文（あるいはそれに代わる論文）
＊いずれの場合も、2,000 字程度の要旨を添付してください。
＊その他に参考資料（論文等）がある場合は同時に提出してください。
＊修士論文（あるいはそれに代わる論文）が日本語以外で執筆されている場合は、日本語訳要旨（2,000 字程度）を添付してください。

・ 博士後期課程に関する研究計画書
＊日本語（4,000 字程度）によるものとします。
＊所定の様式で提出してください。

(6)　**修士課程又は博士前期課程（以下、これを修士課程と記す）修了（見込）証明書(本学修了者及び本学修了見込みの者は不要)**
出身大学長又は研究科長が作成したものを提出してください。

(7)　**修士課程成績証明書(本学修了者及び本学修了見込みの者は不要)**
出身大学長又は研究科長が作成したものを提出してください。

(8)　**【出身大学院が中華人民共和国の教育機関の方のみ】CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「教育部学历证书电子注册备案表(英語版:Education Qualification Certificate）」**
CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「教育部学历证书电子注册备案表（英語版：Education Qualification Certificate）」をPDFファイルで入手後、A4用紙に印刷し、提出してください。こちらの日本語訳の提出は不要です。手続きの詳細は、CHSI（中国高等教育学生信息网）のウェブサイト（https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp）をご確認ください。

(9)　**【外国人留学生のみ】日本語能力試験（JLPT）N2 以上（日本画においてはN1 以上）の認定結果及び成績に関する証明書(原本)**
公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施している日本語能力試験（JLPT）N2 以上（日本画においてはN1 以上）の認定結果及び成績に関する証明書を提出してください。※「合否結果通知書」ではありませんので、ご注意ください。

(10) **その他**

① 納付された入学検定料及び提出された書類は、返還しません。
② 提出書類に不備があったものは、受理しません。
③ 記入ミスをしたときは、誤記した文字を二重線で、抹消してください(訂正印は不要)。
④ 各種証明書は、出願前 1 年以内に取得したものを提出してください。また、各種証明書と現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。
⑤ 提出する証明書類は、すべて**原本**が原則です。
⑥ 編入学により学位を取得した場合、編入学前の学校の書類を提出していただくことがあります。
⑦ 受験票については、令和 9 年 1 月下旬に送付します。令和 9 年 2 月 1 日（月）までに受験票が到着しない場合は、入試課に照会してください。
⑧ 受験票は、入学手続の時まで大切に保管してください。
⑨ 日本語ではない出願書類がある場合は、そのすべてに日本語訳を添付してください。
ただし、CHSI が発行した「教育部学历证书电子注册备案表（英語版：Education Qualification Certificate）」のみ日本語訳の提出は不要です。（出身大学院が中華人民共和国の教育機関の方のみ)

５　障がいを有する等の入学志願者との事前相談について

障がいを有する本学入学志願者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に入試課(0561-76-2603)に問い合わせの上、出願前に申請書等をご提出ください。

(1) **申請の期限**

令和 8 年 11 月 24 日（火）必着

(2) **申請の方法**

申請書に医師の診断書(障害者手帳を有する者はその写しを添付)を添えて、入試課まで書面で提出してください。

申請書には、次の事項を記載してください。
(任意様式。参考例を本学ウェブサイトに掲載しております。)
①志望研究分野　②障がいの種類・程度　③受験上の特別な配慮を希望する事項
④修学上の特別な配慮を希望する事項　⑤その他参考となる事項
申請後、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行います。

６　申請書提出先及び受験に関する照会先

〒480-1194　愛知県長久手市岩作三ケ峯 1-114
愛知県立芸術大学　入試課
電話 0561-76-2603（直通）（照会時間は午前 9 時から午後 5 時まで)
ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。
メールアドレス　admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

７　選 抜 方 法

入学者の選抜は、次のとおり行います。

○創作研究系（日本画、油画・版画、彫刻、デザイン、陶磁）

提出作品・作品ファイル、小論文及び口頭試問の評価に加え出願書類を総合して行う。

○理論研究系（芸術学）

提出論文、語学試験及び口頭試問の評価に加え出願書類を総合して行う。

8　試 験 内 容

○創作研究系（日本画、油画・版画、彫刻、デザイン、陶磁）

- 提出作品（デザイン研究分野は作品又は修士論文、あるいはそれに代わる論文）
- 作品ファイル
- 小論文（日本語 1,200 字程度の論文）
- 提出作品等及び研究計画書に関する口頭試問

○理論研究系（芸術学）

- 提出論文
- 語学試験（英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、日本古典語から 1 科目を選択。辞書持ち込み不可）
- 提出論文等及び研究計画書に関する口頭試問

9　試験日程及び試験会場

志願者は、原則として、希望する研究指導教員と研究分野の内容について面談すること。
面談に関する問い合わせは、令和 8 年 12 月 7 日(月)までに行うこと。

(1)　**作品及び作品ファイルの提出（創作研究系のみ）**

○日本画研究分野

提出日時	令和 9 年 2 月 6 日（土）13:00～16:00　　**※予め搬入時間を研究指導教員に連絡すること。**
提出物 提出方法	①日本画作品 50～150 号作品で 3～5 点。 ＊2 年以内に制作した作品に限る。 ＊ただし、模写・保存修復分野志望の場合は日本画作品 50～150 号 3 点以内及び模写作品 2 点以上。 ②作品ファイル ＊A4 サイズで、過去 4 年以内の作品及びドローイング等の写真を年次順に整理したもの。
提出場所	日本画アトリエ指定場所

○油画・版画研究分野

提出日時	令和 9 年 2 月 6 日（土）9:00～16:00　　**※予め搬入時間を研究指導教員に連絡すること。**
提出物 提出方法	①作品 6 点以内。 ＊203cm×95cm のドアから搬入可能な作品であること。 ＊4 年以内に制作した作品であること。 〔映像作品の場合〕 ・10 分以内に編集した作品であること。 ・作品に関する資料を添付することができる。 ・機材等は各自で準備し、上映できる状態に設置すること。 〔版画作品の場合〕 ・額装、パネル張り等をするなどして壁に立てかけられる形状にすること。 ＊その他の形状の作品については希望する研究指導教員に事前相談すること。 ②作品ファイル ＊過去 4 年以内の作品及びドローイング等の写真を年次順に整理したもの。
提出場所	油画アトリエ指定場所

○彫刻研究分野

提出日時	令和９年２月６日（土）9:00～16:00　　**※予め搬入時間を研究指導教員に連絡すること。**
提出物 提出方法	①作品３点以内（インスタレーション作品を含む） ＊自身が制作した作品であること。 ＊自身の責任において、安全に提出設置できること。 ＊必要であれば設置場所・条件等を事前に問い合わせること。 ＊映像を用いた作品は、再生時間を原則 10 分以内とすること。また、再生、投影に必要な機材等は各自で準備し、視聴できる状態に設置すること。 ②作品ファイル ＊これまで自身が行ってきた研究・制作の成果等を示す資料（論文・報告書・作品写真・ドローイング等）を年次順に整理し A4 サイズファイルにまとめたもの。
提出場所	彫刻棟指定場所

○デザイン研究分野

提出日時	令和９年２月６日（土）9:00～16:00　　**※予め搬入時間を研究指導教員に連絡すること。**
提出物 提出方法	①作品 ＊5 年以内の作品及び修士作品等、3 点以上（1 シリーズは 1 点と換算） ＊作品に代えて論文を提出する者は、内容をパネルやプレゼンテーション資料として閲覧可能な形態として提出すること。またその他の参考作品や論文等を、同様の形態で提出することができる。 ②作品及び研究に関するファイル ＊過去に実施した研究成果、作品、ドローイング等を年次順に整理し A4 サイズファイルにまとめたもの。
提出場所	デザイン棟指定場所

○陶磁研究分野

提出日時	令和９年２月６日（土）14：00～16:00　　**※予め搬入時間を研究指導教員に連絡すること。**
提出物 提出方法	①陶磁器作品 3～4 点（シリーズは 1 点と換算） ＊制作年度は問わない。（制作年度を提出作品貼付用紙に書くこと） ＊本人の作品であること。 ②作品ファイル ＊サイズは A4 以上とする。 ＊作品及びドローイング等の写真を年次順に整理したもの。
提出場所	陶磁棟 2 階指定場所

（注１）提出作品には綴じ込みの提出作品貼付用紙を貼ってください。
（注２）安全管理及び保健衛生上、支障のある作品は受理しません。
（注３）作品の搬出は、令和９年２月７日（日）の口頭試問終了後とします。
（注４）作品及び作品ファイルの搬入及び搬出は、上記に指定した日時に、必ず本人が行ってください。（ただし、運送業者を利用する等、特別な措置を必要とする場合は、必ず事前に希望する研究指導教員に相談してください。）

(2)　**試験日程及び試験会場**

試験日程　令和９年２月７日（日）

試験場　本学

令和９年 ２月７日（日）	9:30～11:00	小論文（創作研究系）または　語学試験（理論研究系）
	13:00～	提出作品、提出論文、研究計画等に関する口頭試問

(3) **その他注意事項**

① 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。
なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。

② 試験は、対面で実施します。海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別処置及び入学検定料の返還は行いません。

10　教員組織の概要（令和 9 年 4 月 1 日予定）

【研究指導教員一覧】

研究分野	研究指導教員	研　究　指　導　内　容
日本画	教授　井手　康人	日本画の創作研究
	教授　岡田　眞治	日本画の創作研究
	准教授　吉村　佳洋	日本画の創作研究・古典研究・技法材料研究
	准教授　岩永　てるみ	日本画の創作及び古典技法材料に関する研究
油画・版画	教授　額田　宣彦	絵画・現代美術に関する研究
	教授　高橋　信行	絵画に関する研究
彫刻	教授　髙橋　伸行	彫刻と社会に関する研究
デザイン	教授　佐藤　直樹	視覚伝達デザインに関する研究
	教授　本田　　敬	プロダクトデザインに関する研究
陶磁	教授　長井　千春	陶磁創作及び陶磁デザイン・陶磁デザイン史に関する研究
	准教授　佐藤　文子	陶芸に関する研究
芸術学	教授　服部　浩之	現代アート論およびキュレーションに関する研究

（注１）入学願書の「希望する主担当研究指導教員」は、こちらの表から選び記載してください。
（注２）志願者は、原則として、希望する研究指導教員と研究分野の内容について面談すること。
（注３）研究指導教員一覧について変更がある場合は、本学ウェブサイト「入試情報」の
[大学院入試(美術)]にてお知らせします。出願する際には必ず最新の情報をご確認ください。
(https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/03.html)

【教員組織】

研究分野	研究指導教員	研　究　指　導　内　容	主	副	補
日本画	教授　井手　康人	日本画の創作研究	★	○	
	教授　岡田　眞治	日本画の創作研究	★	○	
	准教授　吉村　佳洋	日本画の創作研究・古典研究・技法材料研究	○	○	
	准教授　岩永　てるみ	日本画の創作及び古典技法材料に関する研究	○	○	
	准教授　阪野　智啓	日本絵画の復元模写・古典技法・材料に関する研究		○	
油画・版画	教授　額田　宣彦	絵画・現代美術に関する研究	☆	○	
	教授　井出　創太郎	版画に関する研究		○	
	教授　高橋　信行	絵画に関する研究	○	○	
	准教授　大﨑　宣之	版画・映像表現・現代美術に関する研究		○	
彫刻	教授　髙橋　伸行	彫刻と社会に関する研究	○	○	
	教授　森北　伸	彫刻・現代美術に関する研究		○	
	准教授　村尾　里奈	彫刻・空間表現に関する研究		○	
デザイン	教授　佐藤　直樹	視覚伝達デザインに関する研究	○	○	
	教授　本田　敬	プロダクトデザインに関する研究	○	○	
	教授　春田　登紀雄	デザインに関する研究			○
	准教授　望月　未来	プロダクトデザインに関する研究			○
陶磁	教授　長井　千春	陶磁創作及び陶磁デザイン･陶磁デザイン史に関する研究	○	○	
	准教授　佐藤　文子	陶芸に関する研究	○	○	
	教授　崔　宰熏	陶磁デザインに関する研究			○
	准教授　田上　知之介	陶磁デザインに関する研究			○
	准教授　小枝　真人	陶磁制作及び技法・材料に関する研究			○
メディア映像	教授　森　真弓	メディア企画に関する研究		○	
	教授　池田　泰教	映画表現・映像表現に関する研究			○
	准教授　八嶋　有司	メディア芸術･映像表現に関する研究			○
芸術学	教授　服部　浩之	現代アート論およびキュレーションに関する研究	○	○	
	准教授　金子　智太郎	美学に関する研究			○
	准教授　本田　光子	日本美術史に関する研究			○

※　主：主担当研究指導教員　　副：副担当研究指導教員　　補：指導補佐

（注１）主担当研究指導教員１名、副担当研究指導教員２名の指導体制となります。

（注２）★印のある教員は、令和 10（2028）年３月 31 日に退職予定です。

（注３）☆印のある教員は、令和 11（2029）年３月 31 日に退職予定です。

11　美術研究科博士後期課程の概要

(1)　本課程の趣旨

理論的な研究によって裏付けられた高度な表現技術と研究能力を持ち、美術・デザイン分野における指導者となりうる真に自立した研究者及び表現者を養成することを目的とする。

具体的には、次のような専門的人材の養成を図る。

○優れた芸術的構想力を持ち、高度な表現技術と歴史的・理論的知見を備えた芸術家及び芸術系大学の教員となりうる人材

○高度のデザイン能力と社会的・理論的知見を備えたデザイン専門家や企業、自治体等のデザイン・企画部門において指導的役割を担うことができる人材

○新しいメディアやコンセプトによる現代アートの諸分野で高度な表現技術と芸術的構想力を有する新しいタイプの表現者

○美術史・美術理論の研究者、批評家、学芸員及び美術館・博物館等で専門的な社会教育や文化財保存を担うことができる人材

(2) **教育課程の概要**

① 授業科目(令和 9 年 4 月 1 日予定)

ア 必修科目

・ 指導教員等による専門的創作研究又は歴史的・理論的研究 ・ 1～3 年次に履修、各 2 単位	博士総合研究Ⅰ 博士総合研究Ⅱ 博士総合研究Ⅲ
・ 指導教員等の指導による博士論文の作成に必要な高度な理論的研究能力の修得 ・ 2～3 年次に履修、各 2 単位	博士理論研究Ⅰ 博士理論研究Ⅱ

イ 選択必修科目

・ 研究テーマに関連する分野の理論的素養の涵養を目的とする各種美術史、美術論研究 ・ 右記 14 科目から学生の研究テーマに応じて 2 科目以上選択 ・ 指導教員等の指導による博士論文の作成に必要な高度な理論的研究能力の修得 ・ 1～2 年次に履修、各 1 単位	美学特別研究Ⅰ 美学特別研究Ⅱ 日本美術史特別研究Ⅰ 日本美術史特別研究Ⅱ 西洋美術史特別研究Ⅰ 西洋美術史特別研究Ⅱ 現代アート論特別研究Ⅰ 現代アート論特別研究Ⅱ 美術論特別研究Ⅰ 美術論特別研究Ⅱ デザイン論特別研究Ⅰ デザイン論特別研究Ⅱ 陶磁論特別研究Ⅰ 陶磁論特別研究Ⅱ

② 修了要件：本課程に 3 年以上在学し、必修科目 10 単位、選択必修科目 2 単位以上、合計 12 単位以上を修得し、かつ博士論文等の審査及び最終試験に合格すること。

③ 取得学位：博士（美術）

12 評価基準・点数配分

○創作研究系（日本画、油画・版画、彫刻、デザイン、陶磁）

試験科目	評価基準	点数
作品等の審査	テーマ性、構想力、独創性、表現力等をみる。	600
小論文	論理的構成力、文章表現力等をみる。	200
口頭試問	研究計画書の内容、研究意欲と適性をみる。	200
		合計 1,000

○理論研究系（芸術学）

試験科目	評価基準	点数
論文の審査	主題の適性、専門的研究水準、論文構成力をみる。	600
語学試験	専門的読解力、翻訳能力をみる。	200
口頭試問	研究計画書の内容、研究意欲と適性をみる。	200
		合計 1,000

13 合 格 発 表

(1) **日 時　　令和 9 年 2 月 16 日（火）　午前 11 時**

(2) **場 所　　本学管理棟で掲示及びウェブサイトに掲載**

(注 1) 合格者には、「入学許可通知書」及び「入学手続ガイド」を郵送します。

(注 2) 本学ウェブサイトにて掲示内容に関する情報提供を行いますが、これは学内掲示を補完するためのものです。掲載情報の正確性には十分配慮しておりますが、本学から送付する「入学許可通知書」及び学内掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。

本学ウェブサイト「入試情報」　https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/

14 入 学 手 続

(1) **手続日**
令和 9 年 3 月 27 日（土）午前 10 時～午後 3 時

(2) **場 所**
本学 講義棟

(3) **入学料及び保険料**
285,620 円 （内訳）・入学料　282,000 円
・学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険　保険料 3,620 円 （3 年間分）

① 入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学料及び保険料は、改定されることがあります。

② 納付された入学検定料、入学料及び授業料は返還しません。

③ 本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き次年度に博士後期課程に進学する者については入学料は不要です（ただし、保険料は納付が必要です）。

(4) **入学料及び保険料の振込にあたってのお願い**

① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、所定の提出書類と入学料及び保険料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続をしてください。

② 入学料及び保険料の納入は、**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及び ATM からは送金しないでください。

③ 振込依頼書の**「ご依頼人」欄は合格者本人の氏名を記入**してください。

(5) **入学手続の諸注意**

①入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

②日本国籍以外の者は、入学手続日までに日本国の在留資格を必ず取得し、開講までに日本へ入国できるよう手続きをしてください。（在留資格認定証明書の交付を希望する入学許可者は速やかに入試課へ申し出て指示を受けてください）。

③入学手続を完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和 9 年 3 月 31 日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

15 授 業 料

年額　535,800 円（前期・後期各 267,900 円。前期分は 4 月、後期分は 10 月に徴収します。）

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

16　入試結果の閲覧

愛知県個人情報保護に関する法律施行条例に基づき、美術研究科博士後期課程入学試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

ア 閲覧できる範囲

科目別得点、総合得点、総合ランク（A、B、C の 3 ランクで開示します。）

イ 閲覧できる期間

令和 9 年 2 月 16 日（火）合格発表時刻～令和 9 年 3 月 1 日（月）

午前 9 時から午前 11 時 30 分まで及び午後 0 時 30 分から午後 5 時まで

ただし、土･日曜日、祝日等の休業日は除く。

ウ 閲覧の受付窓口

本学管理棟 3 階　芸大総務課

受験者本人が、口頭で芸大総務課に申し出てください。

エ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

オ 閲覧に必要な書類

①受験票

②本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード、その他官公署の発行する証明書等）

カ その他

電話、E-mail 等による成績のお問い合わせには応じません。

キ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課　電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。
申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。
なお、提供する情報は上記の「ア 閲覧できる範囲」と同じ内容です。

17　個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

(1) **利用目的について**

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要に応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

(2) **第三者への個人情報の提供**

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

18　安全保障輸出管理について

愛知県立芸術大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、国際的な平和及び安全の維持に寄与することを目的として「愛知県立芸術大学安全保障輸出管理規程」を制定し、適切に対応します。外国人留学生等の受け入れに際して実施する事前確認の結果により、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますのでご注意ください。

19　入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について

(1) **入学検定料の免除**

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 入学試験前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注 1）を受けたことにより、入

学検定料の納付が極めて困難になった者

③ 入学試験前１年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：長期（6ヶ月以上をいう）に入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和8年12月7日（月）

(2) **入学料の還付**

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学料の全部又は半額が還付されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

注：入学料は必ず全額納付してください。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 入学前１年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注1）を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者

③ 入学前１年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：長期（6ヶ月以上をいう）に入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和9年3月5日（金）

(3) **授業料の免除**

○日本人学生

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。詳細については、本学ホームページ又は入学後に本学ポータルサイトでご確認ください。なお、要件は改定されることがあります。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 申請期限前１年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者

③ 申請期限前１年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者

④ 上記①、②、③以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

○外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトでご確認ください。

注：内容については、今後変更する可能性があります。

(4) **問合せ先**

学務部学務課

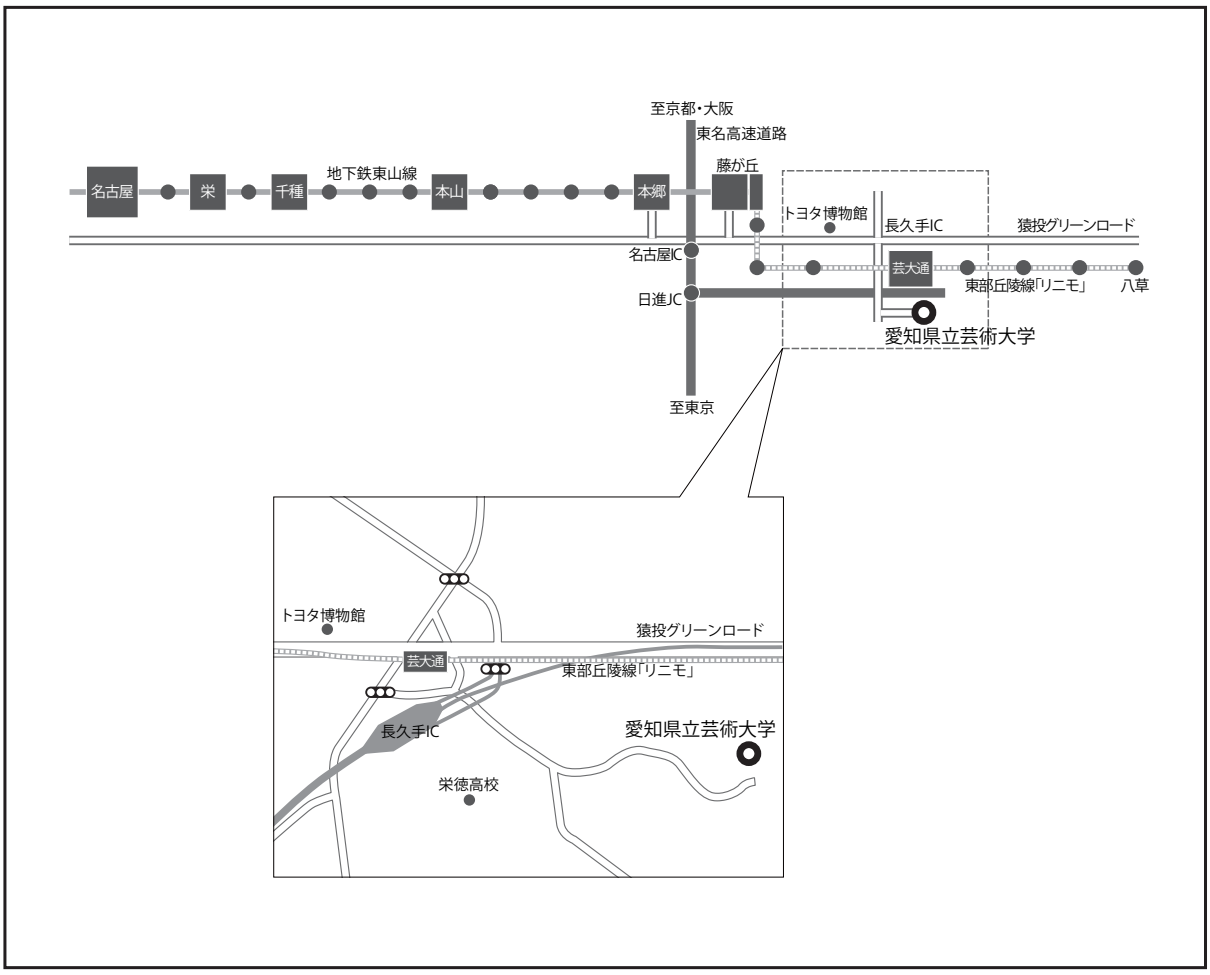
メールアドレス　g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

20　令和10年度　博士後期課程入学試験の予告

令和10年度博士後期課程入学試験の予告については、本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。

［URL、QRコード］
https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/news/notice/002218.html

所　在　地　案　内　図



■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）
もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

愛知県立芸術大学

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課
〒480-1194　愛知県長久手市岩作三ケ峯1-114
TEL 0561-76-2603（入試課直通）
愛知県立芸術大学ウェブサイトURL：
https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/